

平成24年 2月10日

各 位

諏訪市岡村2-3-31

矢 島 義 恭

平成22年国勢調査データと将来推計人口の分析

「憂慮される諏訪地域の人口減少」など5レポートについて

1月30日に国立社会保障人口問題研究所より日本の将来推計人口が発表され、メディアに大きく取り上げられました。1億2806万人のピーク時の2010年人口が、50年後には8674万人へと32%も減少し、他方65歳以上の高齢者人口は現在より17.5%増加して3464万人となり、高齢者比率39.9%という超高齢社会が到来すると予測しています。

十数年前より諏訪の人口問題にとりくみ、将来人口の推計などを行なって参りました。この度、平成22年国勢調査の確定値が公表されたのを機会に、最近の人口動態や将来人口推計値の分析を行なってレポートを作成しました。お手許にお届けさせていただきますが、ご高覧いただき参考にして頂ければ幸甚に存じます。

諏訪圏域内においては全国の人口動態に先行して、すでに大きな人口減少や超高齢化が始まっています。この人口減少や超高齢化を踏まえつつ、どうしたら活力のある暮らしやすい地域づくりを進めることができるかという課題に取り組むことが求められています。

同封レポート **22年国勢調査分析レポート**

No. 1 「憂慮される諏訪地域の人口減少」 (1頁のみ)

No. 4 「諏訪市の人口減少を地区別に考察」

No. 5 「個々の市町村の推計値関連データ」 (諏訪市分のみ)

上記以外に作成したレポート

No. 2 「コーホート法による将来人口推計値の確度についての考察 (詳論)」

No. 3 「人口減少の要因である 自然減と社会減についての考察」

なお、上記の5レポートはホームページに掲載しています。随時、改訂や更新もしています。

関心のある方はご覧下さい。

<http://homepage3.nifty.com/y-yajima/>

以上